

# みえ

県政だより  
Kensei dayori MIE

## 伊勢志摩 サミット

平成28年(2016)

## 増刊号

平成28年6月26日発行

### 問い合わせ先

伊勢志摩サミット三重県民会議事務局  
(三重県雇用経済部伊勢志摩サミット推進局)  
〒514-0004 津市栄町2-380 HOWAビル津4階  
☎ 059-253-5491 FAX 059-253-5498  
✉ summit@pref.mie.jp

伊勢志摩サミット三重県民会議 🔍 検索

編集・発行 / 三重県広聴広報課 〒514-8570 (住所不要)  
☎ 059-224-2788 FAX 059-224-2032  
✉ koho@pref.mie.jp

県政だより みえ 🔍 検索



▲志摩観光ホテルでの会議直前の様子



▲伊勢神宮での子どもたちによる歓迎



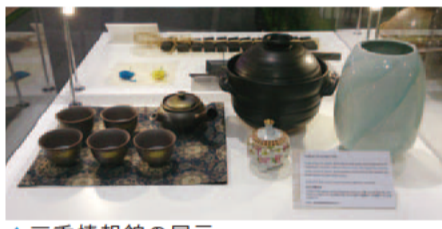
▲ミキモト真珠島での記念写真



▲総理夫人主催昼食会



▲伊勢神宮にてベトナムのフック首相と知事



▲三重情報館の展示



▲三重情報館の展示

## 伊勢志摩サミットの成果を、明日の三重へ。

平成28年5月26日、27日の2日間にわたり、伊勢志摩サミットが開催されました。県民の皆さんをはじめ、多くの企業・団体の皆さんにご支援・ご協力いただき、大成功のうちに閉幕することができました。

三重県では、サミット開催における県民の皆さんのおもてなしや、食や自然、伝統・文化といった三重の誇る魅力の発信などを通して得た「財産」を明日へとつなぐため、これからもさまざまな事業を展開していきます。

また、県民の皆さんが活動しやすい環境づくりにも取り組んでいきますので、引き続き、ご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。



## サミット開催で得た有形無形の多くの資産を「三重の未来」に生かすために

### 人と事業を呼び込む

サミット開催で得た知名度を生かし、国際会議の開催や観光客を呼び込む取り組みを行っていきます。

- 第10回国際地学オリンピック日本大会
- 認知症サミット in Mie
- 伊勢志摩国立公園指定70周年記念式典・全国エコツーリズム大会
- 農福連携全国サミット
- タイ国際見本市への出展 など

### 成果を発展させる

サミット開催を通して得られた成果をさらに発展させることで、安全・安心で魅力的な三重のまちづくりをめざします。

- みえの環境技術移転国際会議(仮称)
- 犯罪から県民を守るアクションプログラム(仮称)  
サミットを安全・安心な開催に導いた「テロ対策三重パートナーシップ推進会議」を発展させます。
- 伊勢志摩サミット記念館の設置  
伊勢志摩サミット記録誌の発行
- 海ごみサミット2016 など

### 次世代に継承する

サミット開催で高まった地域の総合力を引き継ぎ、次世代を担う若者の交流・育成や地域の魅力を向上させる取り組みを実施していきます。

- 大学生・留学生との交流事業  
大学生版のサミットを開催します。
- 国際理解・国際交流プログラム  
小・中・高・特別支援学校でサミット参加国に関する授業を実施します。
- 未来へつなぐグッドワーク・グッドライフ創造事業  
「女性活躍」をテーマとしたフォーラム等を実施します。
- 三重まるごと自然体験ネットワーク交流会 など

サミットありがとうキャンペーン  
スタート! [8月31日まで]

実施中

期間中、さまざまな「おもてなしサービス」が受けられます。詳しくは三重県観光連盟(059-224-5904)までお問い合わせください。





# 伊勢志摩サミット 開催への 県民活動 特集

地域の総合力の向上につなげるために取り組んだ「おもてなし」「三重の発信」「明日へつなぐ」というテーマごとに、県民の皆さんの主な活動を振り返ります。

## 三重県にて、サミット開催決定



▲平成27年6月5日、サミットの三重県開催が決定しました。

## おもてなし

11万本以上の花で歓迎  
6万人以上がクリーンアップ活動に参加

### 「おもてなし大作戦」キックオフ!



▲サミット開催まで100日前となった平成28年2月14日、志摩市の阿児ふるさと公園にて「おもてなし大作戦」キックオフイベントを開催しました。「おもてなしおぐらくみこ大使」の小椋久美子さんや企業・団体の関係者など約700人が集い、力強くキックオフ宣言を行いました。

### 【花いっぱい作戦】



▲県内全市町で行われ、合計11万本以上の花が植えられました。

### 【クリーンアップ作戦】



▲合計6万人以上の皆さんにご参加いただきました。

## 外国語案内ボランティアの活躍

1,003人の応募があり、約300人の外国語案内ボランティアが活動しました。

国際メディアセンターをはじめ、中部国際空港や公共交通機関の主要駅などの場で活躍しました。



2,697人の  
外国からのお客様を  
おもてなし!

## 三重の発信

プレスツアー22回!  
36カ国(地域)の  
報道機関から取材  
を受けました!

### 海外プレスツアーで 県内各地を取材

来訪者の増加や県産品の販売増などにつなげるため、G7各国、アジア、中東など36カ国(地域)のメディアが、県内各地を取材し、世界各国で情報発信いただきました。



▲在京海外記者による林業の取材



▲外務省招へい記者による「海女小屋」の取材



▲2月15日~19日  
フランスの著名シェフ シリル・リニャック氏が、相可高校を取材



▲3月28日~30日  
世界的に著名な日本人シェフ NOBU氏が、伊勢まだいを取材

## 明日へつなぐ 4/22~28

### 「2016年ジュニア・サミット in 三重」開催



写真提供:2016年ジュニア・サミットin三重事務局

▲G7各国の青少年28人が、討議や交流体験のために県内各地を視察・訪問しました。成果を「桑名ジュニア・コミュニケ」としてまとめ、安倍内閣総理大臣へ提出しました。



写真提供:2016年ジュニア・サミットin三重事務局  
ジュニア・サミットの討議の様子



写真提供:伊勢志摩サミット三重県民会議事務局  
松阪牛肥育農家にて



写真提供:伊勢志摩サミット三重県民会議事務局  
伊賀流忍者博物館にて



写真提供:2016年ジュニア・サミットin三重事務局  
成果文書を提出しました